

会 議 録

1 会議名

令和6年度第8回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主的審議事項（公開）

（１）旧安塚中学校の利活用について

○その他（公開）

3 開催日時

令和6年12月24日（火）午後6時00分から午後6時51分まで

4 開催場所

安塚区コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：秋山委員、池田（正）委員、池田（康）委員、和泉委員、岩崎（委員）、新保副会長、滝沢委員、中村委員、松野委員、山岸委員、吉野会長

・事務局：安塚区総合事務所 今井所長、山崎次長、内田班長、本山会計年度任用職員

8 発言の内容（要旨）

【吉野会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・横尾委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

本日の会議録は、内規により私の方で対応する。

それでは、次第2：自主的審議事項（１）旧安塚中学校の利活用について、議事を進めていく。

1 2 月 5 日の市議会文教経済常任委員会の所管事務調査において、教育委員会から「学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）の設置等の検討」について報告があった。まずは概略について事務局から説明をいただき、その後、私も傍聴してきたので報告させていただきます。

【内田班長】

（文教経済常任委員会資料【所管事務調査】により説明）

【吉野会長】

この件について、私も旧安塚中学校の利活用を自主的審議事項に位置付けていることから傍聴してきた。委員からは、旧安塚中学校に誘致したい旨の要望書が出ているにも関わらず、なぜ、諏訪小学校に決めたのか質問があり、立地条件、受入環境、校舎の状況などを勘案して諏訪小学校に決定したという回答があった。他には、設置する学びの多様化学校は、各学年の人数が6から8人であり、その選考から漏れた場合はどうするのか、負担の不公平感が大きいのではないか、などの質問があった。また、雄志中学校の分校とし、管理職を含め7人の教員が配置され、養護教諭も配置される可能性があるとのことであった。このことについて質問はあるか。

（質問無し）

所管事務調査の結果を踏まえ、旧安塚中学校を使つての不登校特例校の設置について、自主的審議事項として検討してきたが、今後どのように取り扱っていくか皆さんの意見をお聞きしたい。

【秋山委員】

4つの審議事項から落として良いと思う。また、今まで議論してきた中で、新たな意見も出る可能性があると思う。実現性があれば、新たな案を検討しても良いと思う。

【吉野会長】

今、秋山委員から、4つの審議事項から省いても良いのではないかという意見があった。

【和泉委員】

私も残さなくてよいと思っている。

【吉野会長】

今回の資料では、中学生に限ったことであり、将来小学生を対象に学校を作る可能性もあるが、それについてはその時に検討すればよいかと思う。他に意見はあるか。

【松野委員】

現在、不登校の児童・生徒が400人位いる中で、各学年8人、計24人位しか受け入れることができないが、今後このような学校が増えていくのかいかないのか、方向性はどうなのか、諏訪小学校に特例校を作って終わりということであれば、4つの審議事項から省いても良いと思う。

【吉野会長】

文部科学省の方針は1市に1つという方針だそうである。その辺、詳しく説明できる方はいるか。

【今井所長】

教育委員会からの資料では、予定人数について、6から8人となっているが、定員を増やすとか、2つ目の学校を作るなど、資料には記載されていないため、事務局としてはお答えできるものは持ち合わせていない。

【吉野会長】

私立で作ることはあるかと思われるが、望みは薄い。

【山岸委員】

学びの多様化学校の受け入れる人数は決まっているが、それ以外にこの学校に通えない子供たちはCoCoMoやフリースクールに行く事になるのか。

【吉野会長】

CoCoMoややすづか学園などのフリースクールに行く事になると思われる。教育委員会ではフリースクール利用者に補助金などで支援している。

【山岸委員】

約400人位いる不登校の子供たちは、それ以外に行くところはないのか。

【吉野会長】

現状ではそういうことになる。検討委員会の中で自力通学に重きをおいた議論がなされ、立地の条件などから諏訪小学校に決めたと説明があった。

【池田正文委員】

やすづか学園の子供たちはのびのびと生活している。学校でいじめを受けたりして不登校になった子供もいるかもしれないが、やすづか学園では仲良く生活している。どのような指導をされているかわからないが、バンドなども上手である。学びの多様化学校に通ったとしても、卒業まで順調に通えるのか難しい所である。

【吉野会長】

やすづか学園に通っている子供の親に聞いたところ、やすづか学園に通うことによって生活のリズムを取り戻しつつあるため、喜んでいると言われていた。今度、多様化学校へ行くとなった時にカリキュラムを組んでその子に合った教育を進めた場合、親として、また行けなくなってしまうのではないかという心配もあると言われた。

【松野委員】

学びの多様化学校は中学生とのことだが、旧安塚中学校に小学生の受入れを考えた時に、校舎の規格が合わないのではないかということ聞いたことがあるが大丈夫か。

【吉野会長】

詳しいことはわからないが、文部科学省で規格があったかと思う。事務局の方で何かご存じないか。

【今井所長】

基本的に、教室に35人、40人入るとすれば規格が存在するかもしれないが、1クラス6から8人であれば教室の大きさには問題ないと思われる。机などについては、足りない部分については購入することになると思う。受入人数も少ないため、金額も大きくならないのではないかな。詳細については今後検討されると思う。

【吉野会長】

この件について、私たちは自主的審議事項に位置付けて議論をしてきたが、和泉委員と秋山委員から4つの案から省いてはどうかという意見が出ている。省くか省かないか、省かないとすれば、どのような意見があるのかお考えのある方は聞かせていただきたい。

(意見無し)

特にないようなので今回はとりあえず、4案のうち学びの多様化学校の設置については取り下げることによろしいか。

(委員了承)

それではそのように決定する。

次に次第3：その他の(1)次回の地域協議会開催日を確認する。通常であれば第4火曜日の1月28日(火)の開催となるが皆さんのご都合はいかがか。

(特に意見無し)

それでは1月28日(火)午後6時からの開催とする。

【和泉委員】

1点お願いしたい。以前もお願いしたが、自主的審議事項のタイムスケジュールを作っていたきたい。意見書を提出することが最終着地点と思うが、それに向かって何をどこまでやるかを見える化し、大まかで良いので作っていただけないか。

【吉野会長】

今、和泉委員から意見があったが、皆さんの考えはいかがか。滝沢委員いかがか。

【滝沢委員】

和泉委員が言われたとおり、ある程度の目安があると私たちも協議するうえでスムーズに進むのではないかなと思う。スケジュールを作成するにあたり、作業的に負担が出てくるようであれば考えなければならないが、理想はタイムスケジュールがあった方がよい。

【吉野会長】

正副会長と事務局で作る方向で検討したい。事務局よろしいか。

【内田班長】

委員の皆さんから議論いただき決めていくのが良いと思うが、正副会長と協議をし、進めていきたい。

【吉野会長】

今後、事務局と協議していくのでご一任いただきたい。

(了承)

その他、事務局から連絡事項はあるか。

【内田班長】

事務局から何点かお願いしたい。

1点目は、修正した名刺が出来上がり、希望された方にお配りしたのでご使用いただきたい。修正前の名刺について返却されていない方は事務局まで返却いただきたい。

2点目は、前回和泉委員から、住民アンケートの集計結果の配布希望があった。今回、速報版とクロス集計したものをお配りした。ご質問等あればご連絡いただきたい。

3点目は、協議会だよりの年末号を作成しなければならないが、次回の地域協議会終了後編集委員の方々は残っていただきたい。例年だと年度の報告や地域活動支援事業があった時は、その報告がメインであり、A3両面刷りであったが、今回は地域活動支援事業がないので、A4両面くらいになるかなと思う。次回の協議会終了後協議していき

い。

【山崎次長】

皆さんご存じのとおり、キューピットバレイスキー場は予定どおり 21 日（土）に今シーズンの営業を開始した。第 2 クワッドリフトは、今シーズン休止となるが、22 日（日）は 600 人ほどの来場者があったと聞いている。本日の積雪もセンターハウス前あたりですでに 100 センチあり雪の量も十分かと思う。29 日（日）には安塚観光協会による、豚汁の振る舞いも予定されているので、委員の皆さんもお時間があれば足を運んでいただきたい。

次に、1 月の主な行事予定をお伝えさせていただく。6 日（月）に上越市合併 20 周年記念令和 7 年上越市新年祝賀会が午前 11 時からリージョンプラザ上越で開催される。12 日（日）には上越市消防団出初式が上越文化会館で、同日午後から安塚方面隊出初式が安塚区総合事務所前で行われる。25 日（土）に NPO 雪のふるさと安塚令和 7 年新年交流会が午前 11 時 30 分から安塚コミュニティプラザホールで開催される。委員の皆さんにもご案内が発送されていると聞いている。1 月 10 日（金）が締切りとなっているので、出席される委員の方は申し込みいただきたい。最後に、上越アニバーサリーイヤーについて資料を配布させていただいた。来年令和 7 年は合併 20 周年、観桜会・謙信公祭の各 100 回をはじめ、多様な節目が重なる特別な年になるということで、上越アニバーサリーイヤーとして共通のロゴマークを活用して、市の歴史や文化の魅力を市内外に発信することとしている。目的については、資料に掲載されているとおりである。令和 7 年に迎える主な節目としては、資料の裏面にそれぞれ詳細が掲載されているので後ほどご覧いただきたい。さらに、合併 20 周年に伴う市民への周知として 1 月 7 日から 12 月 26 日まで 13 区の総合事務所あるいはコミュニティプラザにパネル 10 枚、のぼり旗 2 本を設置する事業がある。安塚区については、1 月 7 日（火）から 31 日（金）まで、コミュニティプラザロビーに設置する予定としている。NPO の新年交流会の際も設置期間中なのでたくさんの方々に見ていただけるのではないかと考えている。

【吉野会長】

以上で第 8 回安塚区地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-592-2003 (内線 23)

E-mail : yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。